

自主創造

2021年1月20日

第9号

校長 根路銘 敢

学校教育目標

自ら学び、心豊かにたくましく国際社会を生きる生徒の育成

「心の育成」が最重要

新年あけましておめでとうございませす。保護者・関係者の皆様方におかれましては、希望に満ちた令和三年の新春をお迎えになりましたことを心よりお慶び申し上げます。

さて、学校教育や家庭教育においては、『心』の育成が



何より大切です。なぜなら、『心』こそが常に頭の良さや身体的な強さを意図的にリードすることができ、それらがどのように使われるかを決めるポイントとなるからです。すなわち、学校と家庭の連携と協力のもとで『正しい心を育てる』ことこそが「人を成長させて育てる」教育という営みにおける優先事項であると考えます。

ところで、IT企業「アップル」の力リスマ的経営者として知られた前最高経営責任者のスティーブ・ジョブズ氏は、テクノロジーと人間をつなぐことを追い求めながら、次のようなことを言っています。「リンカーンの生まれた小屋にインターネットは通っていない。リンカーンの教育はその小屋で両親が授けた。子どもに必要なのは正しいガイドであり、最高のガイドたり得るのは親なのだ」と。昨今、ITの活用はますます盛んになり子どもたちの世界でもコミュニケーションツールとして日常化しています。しかし、それは使い次第によっては、人を大きく傷つける危険性を持つ諸刃の剣でもありません。これからのIT社会では、相手の気

持ちを共感的に理解したり、相手の「心」を慮ることのできる感性や想像力がますます必要です。また、いじめや人の嫌がることは絶対にしないという強い意志と善悪の判断力、勇気をもって友人等の正しくない言動を注意させる事が大切です。大人は子どもに道を示し、よりよい方向に導くための適切なルールづくりとチェックをしっかりと行い、子どもをリードし見守りつづけることが必要と考えます。厳しく優しく心のこもった指導や支援と温かみのある人間関係をつくり、子

どもたちの更なる成長を図りたいと思います。今後とも、本校の教育活動へのご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

二期の抱負

始業式で各学年の代表あいさつがありました。一学年知念凌さん、二学年伊敷新菜さん、三学年新垣瑞樹さんは、授業のメリハリをつける、感謝の気持ちをお大切にする、時間を有意義に過ごしたい等の抱負を語りました。



職業人講話

一学年を対象に職業人講話を実施しました。当日は、航空関係者や紅型職人、



動物の飼育員、芸能関係者等八名の講師の方が職業について、志した動機や仕事上のハプニング、やりがい等熱心に講話して頂きました。中には、真志喜卒業生の方もおられました。皆さんも十年後、二十年後、後輩の為に戻ってきて講話してください。

【図書委員会の紹介】

委員長：金江 優弥
副委員長：根間梨緒
西平美海



私たち図書委員会は、主に本の整理、新型コロナウイルス感染対策の為の貸出・返却のカウンター作業、リモートの読み聞かせを行っています。今年から始めたリモートの読み聞かせでは、DVD、特別ゲストのヤギのシルーさんや保護者による読み聞かせをしました。パソコンがつかない学級は、図書委員や生徒会役員が臨機応変に対応し、皆さんに楽しんで頂くために工夫しました。また、読書月間やおすすめ本の紹介等私たち図書委員会は、皆さんがたくさん本を読めるよう努力していきます。なので皆さんも返却のマナーや貸出の曜日を守るようご協力よろしくお願いします。



【女子卓球部】主将 宮里 美汐 副主将 宮良 綾花

私たち女子卓球部は、2年生6名、1年生7名計13名の部員で活動しています。私たちのPRポイントは、2年生と1年生の仲がよく、みんな1つの夢に向かって練習し大会の上位を目指していることです。顧問の友利竜大先生をはじめフロアを貸してくださっている先生方、練習環境を整えてくださっている父母の方々に感謝の気持ちを忘れないように心がけています。12月の県大会では、3位で九州大会出場を決めました。今月も全国大会の予選があります。これからも皆さんにより結果を報告できるよう頑張りますので応援よろしくお願いします。



右は、今月の県大会で第3位となり、九州大会への派遣を勝ち取った時の写真です。